

事業所防災リーダー通信 **2023** Vol.40

事業所防災リーダーに向けて、防災知識や防災に関するお知らせ等を定期的に発信します。



大雪

大雪になると、公共交通機関が止まったり、高速道路や一般道が封鎖されたりする可能性があります。大雪の予報が出たら、可能な限りテレワークにするなど、従業員に不要不急の外出を控えるように呼びかけてください。出勤後に大雪で交通機関が止まってしまった場合は無理に従業員を帰宅させず、事業所内にとどまれるよう、日頃から食料備蓄や防寒対策をしておきましょう。エッセンシャルワーカーなど、どうしても出社しなくてはならない職種の場合は、以下のような点に注意するよう従業員に呼びかけ、また従業員が安全に通勤できるようなそなえをしておきましょう。

大雪から身を守るために

○徒歩で移動する場合

不要不急の外出を控えるのが第一ですが、やむを得ず外出する場合は情報収集をしっかりとすうえで、滑りにくい長靴等を履きましょう。降雪時や雪が積もった路面は大変滑りやすく転倒しやすいため、足元には十分に注意し、歩幅を小さくして歩きます。※自転車は特に滑りやすいため、乗らないようにしましょう。

○鉄道等の公共交通機関を利用する場合

降雪時は、運転休止やダイヤの乱れ、駅の入場規制が行われる場合があります、通勤などに影響が出る場合があります。鉄道の運行情報などを、こまめにチェックしましょう。

○自動車を利用する場合

自動車の利用も控えます。やむを得ず運転する必要がある場合、冬用タイヤと呼ばれる積雪路・凍結路用タイヤに交換し、普段の倍以上の車間距離を保ちます。急ブレーキや急ハンドルは滑りやすいため厳禁です。万が一に備え、車内には防寒着、手袋、毛布、長靴、スコップ等を用意しておくといいでしょう。

積雪した道路・凍結した道路で滑り止めの措置を取らないままでの運転は、道路交通規則の法令違反となり、処罰の対象となりますのでご注意ください。

除雪の注意点

事業所のエントランスや周辺の除雪の際は、ヘルメットと防滑靴を着用し、必ず二人以上で行いましょう。晴れの日には屋根の雪が緩むため、落雪に注意が必要です。



東京都からのお知らせ

東京都では一斉帰宅の抑制について、日ごろからイメージしてもらうためにガチャピンとムックがわかりやすく解説する動画を作成しました。本動画はどなたでも無料で、ご都合のよいタイミングで視聴できます。下記のリンクからアクセスしてください。

https://www.bousai.metro.tokyo.lg.jp/kitaku_portal/1006183/index.html